

## 第2報

平成28年6月30日

22:10発表

国土交通省九州地方整備局

遠賀川河川事務所

## 嘉麻市の水質事故について流出防止の応急対策が完了しました。

6月30日15時頃、嘉麻市漆生の工場で発生した水質事故について、流出防止の応急対策が完了しました。現在、嘉麻市鴨生浄水場の上水道の取水停止は継続中です。流出した物質は、無水クロム酸（三酸化クロム）20リットルの情報です。

1. 発生日時：平成28年6月30日 15時頃 火災が発生し、その後、工場内（株式会社 ショウエイ九州工場）から液体が流出。
2. 場 所：嘉麻市漆生（遠賀川支川才田川の上流）
3. 取水停止
  - ・場所：稲築鴨生浄水場
  - ・取水停止時刻：19時20分（嘉麻市からの情報）
4. 流出した物質・量：無水クロム酸（三酸化クロム） 20リットル が工場内から流出し、その一部が河川へ流出した模様。
5. 水質の状況：才田川で県が河川水を簡易パックテスト（六価クロム）により測定。
  - 19:26 0.05~0.1mg/リットル
  - 19:36 0.05mg/リットル以下
  - 【参考：水道法に基づく水質基準 0.05mg/リットル以下】
6. 対応状況：
  - 19:30 遠賀川河川事務所より関係機関へ連絡済み。
  - 19:50 工場内にて土のうによる流出防止の応急対策が完了し、新たな流出は無し。
  - 20:15 工場内にて嘉穂鞍手保健環境事務所の指導により回収業者が作業開始。
  - 23:00頃、念のために、国土交通省において才田川及び合流後の遠賀川の地点で水質調査を実施予定。

## 【問合せ先】

遠賀川水系水質汚濁防止連絡協議会 事務局：遠賀川河川事務所  
福岡県直方市溝堀1丁目1-1（電話：0949-22-1830（代表））  
技術副所長 三浦 錠二（内線205）  
河川環境課長 松本 和信（内線361）

【同時発表記者クラブ】 ■北九州地区、■直方地区、■飯塚地区、■田川地区